

文化芸術・スポーツについてのまとめ

第 1 部会 文化芸術・スポーツ

1 審議会での主な意見

■文化・芸術振興

- ・誰もが身近に触れられ、経験できるのが大事 ⇒ アイデンティティの一部になる
- ・心の支えや豊かさや活力を生み出す、人々を繋げて連携させる力がある ⇒ 地域力を高める
- ・守り続けるのではなく、成熟、熟度を増し続けられるような文化芸術振興をやる
- ・神社仏閣 ・江戸からの文化 ・江戸以前からの文化
- ・芸術エリアを定めて明確に色を付ける
- ・墨田の子どもたちは学校でトリフォニーホールに行ける環境がある。
- ・続けていくことが、文化になり、人が集い、振興になる。 ・参加する
- ・残していかなきゃいけない文化、新しい文化を知ること、どちらも大事

■生涯学習・スポーツ

- ・いつでも、どこでも、誰でも楽しめる ・生涯スポーツ
- ・自分自身を豊かに、人々の気持ちを豊かにする ・リスクリング
- ・健康寿命を伸ばしながら、心も体も豊かで健康的な生活をし続けることができる環境づくり
⇒ 高齢化の問題と絡めて考える必要がある
- ・提供から繋ぎ合わせることへのシフト
- ・世代間のコミュニケーション

文化芸術・スポーツについてのまとめ

第1部会 文化芸術・スポーツ

2 10年後の未来予想図

文化芸術・スポーツ「多彩な魅力が豊かな心や地域の活力を育むまち」

歴史の中で培われてきた伝統が受け継がれるとともに、多彩な文化芸術活動やスポーツ活動が広がることで、郷土への愛着と誇りが生まれ、区民は心も身体も健やかな生活を送っています。誰もが身近に文化芸術に触れ、気軽にスポーツを楽しめるまちをめざします。

■伝統をつなぎ、新しい文化芸術を創造する

すみだらしさが息づく伝統・文化を成熟させ、次の世代へとつないでいきます。区民が多彩な文化に触れて、見て、また、自ら表現できる機会をつくり、新しい文化・芸術が生まれる土壌を育みます。

■学び続ける、スポーツを楽しむ

あらゆる人が生涯にわたって、自分の興味・関心・適性・状況に合わせて、すみだならではの地域の資源を活かしながら、学び、スポーツに親しむまちをつくりまします。

■心をつなげてにぎわいをつくる

文化、芸術、スポーツは、世代を超えて、多様な背景を持つ人々をつなげて、新しい価値を生み出す力を持っています。分野を超えたつながりで、地域のにぎわいをつくりまします。